

## 災害時の避難施設マップ



<https://drive.google.com/drive/folders/1ClAGRNqZY5aVqj4xol2ZjxGhesDgPHFD>

国分寺市をはじめ近隣市の災害時避難施設をまとめてあります。

## バードライフサポート虹いろホームページ



<https://birdlifesupport-nijihiro.jimdofree.com/>

このハンドブックの内容について更に詳しく掲載しています。

# 国分寺市に暮らす 飼い主さんと愛鳥のための 防災ハンドブック



NPO 法人

バードライフサポート虹いろ

## 飼い主さんの初動フローチャート



## 自助・共助・公助について

愛鳥の命は飼い主が守る：自助

災害時に一番大切なのは「自助」です。愛鳥を守るのは飼い主さんの責任と心がけ、日頃から情報収集と備えをしましょう。

愛鳥家同士で支え合う：共助

飼い主さんの力では、どうにもならない時にも愛鳥家同士なら助け合えます。普段からご近所に鳥友達を作って災害についても話し合っておきましょう。

同行避難についての考え方：公助

地区防災センターは人間のために開設されます。ペット同行避難を受け入れるのは、ペットを飼っている人が避難をためらい危険な状態におかれるのを避けるため、また飼い主とはぐれた放浪動物が復興の妨げになるのを防ぐためです。動物の命を守るためではないことを理解しておきましょう。

**どんな時でも飼い主さんの安全確保が最優先です!**

## はじめに

近年、日本各地で災害が頻発し、1月には能登で大きな地震が発生しました。鳥を飼っている私達にとって、災害時に愛鳥の命を守れるかどうか不安だらけです。このガイドブックは国分寺市の現時点でのペット同行避難についての情報や愛鳥のための日頃の備えをまとめたものです。

### 〈国分寺市で想定される災害とは〉

国分寺市内で主に懸念される災害は地震です。また、一部地域では河川氾濫による浸水被害の可能性があります。

### 〈災害時の国分寺市の対応〉

国分寺市では災害発生時、全ての市民に対し在宅での避難を強く推奨しています。しかし、**自宅に留まる方が危険だと思われる時には迷わず地区防災センターへ**行きましょう。

市内 17 箇所全ての地区防災センターで、ペットの同行避難を受け入れます。

## まずはチェックしてみましょう!

### ① ケージは安全ですか？



- 近くの家具が倒れてこない
- 上から物が落ちてこない
- ケージが落下しない

どれも愛鳥の身の安全のため  
に対策が必要です!

### ② キャリーで過ごせますか？

- 日頃からキャリー内で遊べる
- 外から差し込める食器を使う
- ロスト防止のナスカン等を準備している



避難所ではロスト防止  
の対策が大切です!

## 揺れがおさまったら

大きな揺れがおさまったら、まずは火の始末をし出口の確保をします。避難をするべきか迷ったら近所の公園などの「一時避難場所」などへ行き情報を収集します。その際は余震などの危険があるので愛鳥を同伴します。

## 非常用持ち出し袋に入れておくもの

愛鳥のために最低限あったほうが良いと思われるものを挙げてみました。人間用のものはハザードマップなどを参考にしてください。

- 普段食べさせているフードと大好物
- 水(「鳥用、ペット用」などと大きく書いておく)
- 常用薬、止血剤
- 養生テープと油性マジック、ハサミ、カッターナイフ
- 大きめのビニール袋数枚
- 使い捨てカイロ、瞬間冷却剤など
- 新聞紙

### ③ 備蓄はしてありますか？

- いつものフードを余分に買っている
- 常用薬は余分に処方してもらっている

ローリングストックを習慣にしましょう!



### ④ 身元がわかるようになっていますか？



飼い主の明示と証明

- 避難用キャリーは飼い主の連絡先がわかるようにしている
- 愛鳥の特徴がわかる写真と飼い主と一緒に写った写真のプリントを持っている